

地域予選競技会及びロンドンオリンピック代表選手選考について 《馬場馬術競技》

平成 23 年 4 月 25 日 (改正)

選考の手順(両大会共通)

当基準に則って審査し、オリンピック等対策委員会の承認を得て、理事会で決定する。

第30回オリンピック競技大会 (2012/ロンドン)

2012年7月27日-8月12日 (イギリス・ロンドン)

派遣予定数 3人馬

【代表となるための条件】

1. 第1次参加申し込み (JEFへの選手名の申込) を2011年12月28日までに完了していること。
2. 第2次参加申し込み (JEFへの馬匹名の申込) を2012年3月31日までに完了していること。
3. 選手は、JOCへの推薦締切日の約2週間前までに日本馬術連盟ナショナルチームのメンバーに認定されていること。
4. JOCへの推薦締切日の約2週間前までに人馬のコンビでFEI出場最低基準 (以下: MES) を取得していること。
5. 馬匹は、2012年4月1日時点で日本馬術連盟の登録馬であること。
6. 2011年12月31日時点でFEIパスポートの馬匹所有者が日本国籍であること。
7. 馬匹の年齢は、2012年において8才以上であること。

【選考基準】

1. チーム出場権利を取得した場合
 - ・ JEFが指定した期日において、代表となるための条件を満たす人馬が3組以下の場合には当該人馬を代表とする。(2組以下の場合には、団体戦でなく個人戦のみへの参加となる。)
 - ・ JEFが指定する期日までに、代表となるための条件を満たす人馬が3組を超えた場合、ヨーロッパにて選考競技会を開催する。(選考競技会詳細は別途発表する)
2. 個人出場権利を取得した場合
 - ・ 個人出場権利を得ることとなった当該人馬を代表とする。
 - ・ 個人出場権利を得ることとなった当該人馬が出場不可能な場合は、代表となるための条件を満たす人馬のうち、2011年1月1日以降JOCへの推薦締切日の約2週間前までに開催されたCDI3*以上の競技会におけるグランプリ競技の上位3成績の最終得点率合計の高い人馬を優先して代表とする。

地域予選競技会 (グループF/G)

開催日程・場所 2011年。月日および場所未定 (EU予定)

派遣予定頭数 4人馬 (地域予選競技会要項により変更することがある)

【代表となるための条件】

1. 第1次参加申し込み (選手名) を2011年3月31日までに完了していること。
2. 第2次参加申し込み (馬匹名) を地域予選競技会エントリー締め切りの1週間前までに完了していること。

3. **地域予選競技会エントリー締め切りの1週間前の時点でナショナルチームメンバーA(人馬共)であること。**
4. 2011年1月1日から地域予選競技会エントリー締め切りの1週間前までに開催されたCDI3*以上もしくは日馬連主催または公認競技会で実施されたFEIグランプリ課目で最終得点率60%以上を獲得した人馬であること。
5. 地域予選競技会に出場する馬匹を選手の責任において輸送できること。(輸送費は自己負担、参加料は日本馬術連盟が負担する)
6. 地域予選競技会開催日の約1か月前に、出場できる状態であることを証明した獣医師の診断書を提出すること。
7. 人馬は、第2次参加申し込みの時点でFEIおよび日本馬術連盟に登録があり、馬匹は8才以上であること。

【選考基準】

代表となるための条件を満たす人馬の参加申し込みが5組以上ある場合は、下記の優先順位に従って代表4人馬と補欠1人馬を選考する。

2011年1月1日から地域予選競技会エントリー締め切りの1週間前までのCDIにおいて、

- ① ロンドンオリンピックのMESを満たした人馬。
- ② ロンドンオリンピックのMESの条件を1回満たした人馬。前記条件を満たした人馬が複数いる場合は、当該競技会における最終得点率の高い人馬。
- ③ 2011年以降から地域予選競技会エントリー締め切りの1週間前までのMESを取得できるCDI3*以上の競技会におけるグランプリ競技の上位2成績の最終得点率合計の高い人馬。なお、同点の場合は各人馬の2成績の内、低い得点率を比較してそれが高い人馬。
- ④ 2011年以降のMESを取得できるCDI3*以上の競技会におけるグランプリ競技の最終得点率合計の高い人馬。

MES：人馬のコンビネーションで、2回の異なるCDI3*/CDI4*/CDI5*/CDI-W/CDIOグランプリにおいて、選手と異なる国籍の5スター審判員から獲得した得点率および全審判員の平均得点率の両方が64%を超えていること。